

- 1 開催年月日 2019年3月14日(木) 15時00分～16時15分
- 2 開催場所 岐阜県可児市広見七丁目90番地
株式会社ケーブルテレビ可児 会議室
- 3 委員出席
委員総数 8名
欠席委員数 2名
- 4 議 題
 1. 番組聴取および審議
 2. 通常番組について
- 5 議事の概要
1つの番組について聴取し審議した後、放送番組全般について意見交換した。
- 6 審議内容

1. 番組聴取および審議

次の番組を聴取し、審議した。

3月9日(土) 18:00～19:00 放送

「だいがくせい日記」の一部「研究室訪問」

パーソナリティ：山岸先生とゆかいな仲間たち

(南山大学国際教養学部 山岸敬和教授および学生有志)

- ・学術的なことに興味がある人や高齢層は興味がわくと思うが、高校生にはレベルが高いのではないか。先生と学生が対話や議論をする内容だともう少し面白いのでは。
- ・途中で変化をつけるといいのでは。
- ・若者による情報発信という点や、スタジオを離れて現場で録音していることは大変評価できる。「させていただく」という言葉の使い方が違っている。
- ・普段あまり聞くことのできない先生の話、経歴や思いが、すごく伝わるので、高校生にはいい番組ではないかと率直に思った。特に普通科に通っている生徒は、これから進路を決める時期なので、こういった学びの面白さにも気づくと思うし、中学3年生でもこういうことを聞きたい子もいるのではと思った。話し手も話しやすそうで、自然な感じがよかった。
- ・先生の人物像を的確な言葉で紹介し、順に質問に移っていく進め方をするとわかりやすかった。こういう内容を聞く機会はあまりないので、楽しみにしている人も多いと思う。
- ・内容を深く掘り下げなくても、学生と先生のやりとりの雰囲気伝える工夫をした方がよい。
- ・放送しているという意識が強いせいか、自分の考えというものが最後は押し流されているような。せっかくの機会なのだから、上手に生かしてもらえたら。

2. 放送番組全般について

- ・ある番組で税務課職員にインタビューする中で、パーソナリティ自身が美濃加茂市の管轄税務署を把握していなかった。パーソナリティは立場上、常識的なところとして把握しておいてほしい。

以上の意見が出され、全員承知した。